

ふらっと・西京

かわら版

2017.12.9 発行

番外号

平成29年10月20日(金)西京区役所にて、今年度3回目のふらっと・西京が開催されました。今回は、はじめに、「避難所から見たもの(平成28年度熊本地震を事例として)」というお題で、西京区役所の防災担当山本係長からお話があり、その後、テーマに分かれてふらっと・トークを行いました。

第3回の「ふらっと・トーク」で話されたテーマ・内容

学生×防災 新しい避難訓練 (提案者：十川さん)

○問題意識の共有

- ・限られた人しか防災マニュアル知らない。
- ・指揮者やリーダーが不在の時どうすればよいのか。
- ・幼少時からの防災訓練が必要では？

○どうしたらいいか (アイデア)

- ・防災担当ビブス(役割分担)の可視化
- ・学校での訓練
- ・やり過ぎぐらいのシュミレーション

○課題 (難しさ)

- ・市や府が動かないとできない。予算の問題もあり。

参加者の声：学生さんの意識がすごいと思いました。

キャンドルナイトピクニック (提案者：池田さん)

○問題意識の共有

- ・キャンドルつけた時のお墓参り感をなくす必要があるのでは？

○どうしたらいいか (アイデア)

- ・アルミホイルなどで明るくする
- ・形をつくる

○課題 (難しさ)

- ・天気日程の課題が残るかも。

参加者の声：面白い企画。
方法によっては楽しいものになる

もやっと西京 (提案者：かまたくぞうさん)

○問題意識の共有

- ・自治会は住民のために機能しているか？
- ・トップダウンの不要な情報ばかり発信しているのでは？
- ・入会希望の未加入者と自治会役員との接点がないのでは？

○課題 (難しさ)

- ・個人では自治会や行政に具申しても、ボトムアップするシステムが無いことが課題。

学区を超えたまちづくり (提案者：吉田さん)

○問題意識の共有

- ・自治会の加入率四割を切る中で、個人の思いで道路清掃や見守り、その延長で洛西の竹やぶまできれいに。実はその中で学区を超えていた。

○課題 (難しさ)

- ・受け入れる側にも工夫が必要では。外から来る人だけでは始まらない。やってみたいがどうすれば？

参加者の声：区を越えているんなことを考え実行される方がいるのだと驚きました

他に、「ボランティア人材募集について」というテーマも出されました。

テーマを提案された方の「記録シート」、参加者の「ふりかえりシート」をもとにまとめました。

